

第3学年3組 特別の教科 道徳科学習指導案

場所 3年3組教室 指導者 金田 一良

- 1 主題名 A- (1) [自主、自律、自由と責任] 1時間完了  
教材名『三年目の「ごめんね」』 出展「きみが いちばん ひかるとき」

2 本時のねらい

- ①登場人物の行動や心情を考えることにより、自ら考え、判断し、誠実に行動することの大切さに気付く。

3 展開

段階	時間	生徒の活動(主な発問と予想される生徒の発問)	教師の活動(指導上の留意点)
導入	5	<p>1. 誠実の意味を考え、自分の経験を振り返る。</p> <p>「誠実」とはどういうことでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>正直なこと。裏切らないこと。</li> <li>【辞書】私利私欲を混じえず、真心をもって人や物事に対すること。(「デジタル大辞泉」より)</li> <li>誠実な行動が取れなかった経験はありますか。</li> <li>自分が悪いと思っていたのに、謝れなかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「考えよう」への方向づけをする。</li> <li>言葉の意味を、考えのよりどころにできるようにしておく。数人の生徒に発言させた後、教師から辞書的な意味を提示する。</li> <li>自分の経験を振り返らせ、課題意識をもって学習に取り組めるようにする。</li> </ul>
登場人物の行動から、誠実について考えよう			
展開	5	<p>2. 「三年目の『ごめんね』を読んで考える。</p> <p>①「私」が、伊藤さんを誘うのをやめたのは、どうしてでしょう。</p> <p>〈他者の目〉みゆきちゃんたちに仲間外れにされたくない。</p> <p>〈伊藤さんを思う気持ちの弱さ〉一度伊藤さんに声をかけたのも、自分が罪悪感から逃れたり、修学旅行を心から楽しんだりするためだった。</p> <p>伊藤さんを救いたいという思いが弱かった。</p> <p>②「あのときはうれしかった。ありがとう。」と言った伊藤さんに対して、「私」は、どんなことを思ったのでしょうか。</p> <p>〈自律的な行動への思い〉私は、まだみゆきちゃんたちを気にして伊藤さんと話していない。あの頃から何も変わっていない。</p> <p>〈誠実な行動を取ることのよさ〉伊藤さんに謝罪することができてよかった。</p> <p>〈不誠実な行動への反省〉自分を優先して相手を裏切るような行動はもうやめよう。/一度行動を起こしたら最後まで責任をもとう。</p> <p>〈伊藤さんの誠実な行動のよさ〉自分の伊藤さんを見放したのに、伊藤さんはそんな私を助けてくれた。ありがとう。</p> <p>③誠実とは、どういうことでしょうか。</p> <p>〈自分で考え行動するとは〉他人に左右されず、自分が正しいと思ったことを実行すること。</p> <p>〈誠実に行動するとは〉自分の良心に従って、自分を大切にすること。/自分本位の考えではなく、相手への真心を込めた行動を取ること。/その行動を途中で投げ出さずに続けること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>範読した後に、「似たような経験をしたことがある人」と問うことで自分事として捉えさせる。</li> <li>自律的な行動を取ることができず、伊藤さんに不誠実な行動を取った「私」の弱さを共感的に見つめさせ、自分で考え誠実に行動することの難しさを捉えさせる。</li> <li>「勇気を出して伊藤さんに話しかけた『私』はどんな気持ちだったでしょう。」と補助発問し、伊藤さんを思う気持ちの弱さにも目を向けさせる。</li> <li>「あのときは、ごめんね。」という言葉に込めた思いや、ラケットを貸してくれた伊藤さんの思い・誠実さを意識させるために、「伊藤さんはどんなことを思いながらラケットを貸してくれたのだろう。」と補助発問を入れる。</li> <li>自律的で誠実な生き方への思いを強める「私」の気持ちを捉えさせるために、「ほっとした。」などの単なる感想に終始する場合は、「どうすればみんなが楽しめる修学旅行はよかったのか」という補助発問をして、考えさせる。</li> <li>ワークシートなどに自分の考えを書かせた後、4人程度のグループで意見交流させることで、1人1人が主体的に考えを深められるようにする。</li> <li>みゆきちゃんの「う…ん」の困惑した反応に着目させた上で、「みゆきちゃんや3人の行動ってどう思うかな。」と補助発問を入れ、不誠実な行動やみゆきちゃんの困惑した背景についても意識させ、より誠実とはどういうことか考えやすいようにする。</li> <li>級友の意見にも着目させ、自分の考えを広げたり、深めたりさせる。</li> </ul>
終末	15	<p>3. 「学びの記録」に記入する。</p> <p>「私」のように直接謝れる誠実な人になりたい。</p> <p>「伊藤さん」のように感謝や誠実さを忘れない人になりたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業で考えたことや心に残ったことなどを一言記述するように促す。</li> </ul>

4 評価

- ・登場人物の姿から自分の思いやこれまでの言動を見つめ返し、自分自身にとっての誠実とはどういうことか考えることができたか。

(活動2・3のワークシート、活動1・2・3の発言から)

# 六ツ美北中学校 道徳 学習の振り返り

月 日 年 組 番

1学期に扱った主な題材

--

① 最も印象に残っている授業の題名を書きましょう。

第 回 題名 「 」

そう思う理由

② 友達の意見を聞いて、新たな発見があったり、考えが深まったりした授業の題名を書きましょう。

第 回 題名 「 」

そう思う理由

③ 授業を受けた感想として、自分に当てはまるもの全てに○をつけましょう。

1	道徳の授業は自分のためになった。
2	いろいろな意見を聞くことができてよかった。
3	自分を見つめるきっかけになった。
4	答えに正解・不正解がないので、言いやすかった。
5	道徳で習ったことを、今後の生活に活かそうと思った。

④ 道徳の授業について、感想を書こう。

--

# 六ツ美北中学校 道徳 ワークシート

月 日 年 組 番

\* 題名 \*

\* 課題 \*

\* ノート \* 自分の考えや話し合ったことを書きましょう。

\* 今日の気づき \* 今日の授業で感じたことや大切だと思ったことを書きましょう。

\* ふり返り \* あてはまるところに丸をつけましょう。

- |                        |        |     |         |        |
|------------------------|--------|-----|---------|--------|
| ① 興味をもって授業を受けることができた。  | とてもできた | できた | まあまあできた | できなかった |
| ② 自分の考えを伝えることができた。     | とてもできた | できた | まあまあできた | できなかった |
| ③ 友だちの考えや気持ちを知ることができた。 | とてもできた | できた | まあまあできた | できなかった |
| ④ 授業の内容を深く考えることができた。   | とてもできた | できた | まあまあできた | できなかった |